

学校だより

柏大樹

発行
紋別市立渚滑中学校
令和4年10月25日
第7号



学校 HP

風雪に耐え、力強く成長する柏大樹のように、私たちが堂々と心豊かに生きていこう

人との関わりを通して

校長 塩 満 義 史

秋の訪れを感じたのも束の間、学校周辺の木々の葉はすっかり落ち、そろそろ初雪の知らせが届けられる季節となりました。全国的に新型コロナウイルス感染者が減少傾向を示しているものの、今年はインフルエンザの流行も懸念され、まだまだ気を引き締めていかなければならない日々が続きそうです。10月には、遠足や修学旅行などの旅行的行事を行ってまいりました。

感動あふれる学校祭

9月25日(日)、小学校と合同で学校祭を開催いたしました。今年の学校祭では、「スタンドグラス」、「演劇」、「全校合唱」を披露いたしました。どの発表も、これまでしっかり準備をして、「仲間とともに協力して創り上げた」と感じることができるもので、観る人の心に感動を与えるものになっていました。今年のテーマ「創造」を生徒全員の方で達成できた学校祭となりました。学校祭への取組全体を通して生徒たちは、心身ともに大きく成長したと感じています。この学校祭を中心となって支えてくれた実行委員会の皆さんに心から敬意を表するとともに、早朝から生徒たちに温かい励ましの拍手をいただきました保護者・地域の皆様に、厚くお礼申し上げます。

安全で学びがいのある修学旅行

10月18日(火)～20日(木)、2泊3日の行程で修学旅行を実施いたしました。今年も新型コロナウイルスの感染状況を配慮して、東京方面ではなく道内(小樽、札幌)への修学旅行となりました。1日目は小樽で吹きガラス体験、2日目は札幌市で専門学校での体験学習と自主研修、そして最終日は赤平市の植松電機で社長講話とロケットづくりを行いました。新型コロナウイルス感染症防止のため、様々な制限のある旅行でしたが、仲間と協力しながら楽しく活動し、思い出に残る修学旅行となりました。

タイの中学生との国際交流

紋別市内の中学校では、国際感覚の醸成と国際理解の向上を目的として、タイの学校とオンライン交流を行っています。本校では、これまでウドムスックサー学校と2回ほどオンラインで交流を行い、共同で作成するうちわのデザインについて意見を交換し合うなど、お互いに交流を深めてきました。明日、10月26日(水)には、タイのビーコンハウス・ヤームサアート学校、バーンパコックウィターヤーコム学校から8名の中学生が渚滑中学校を訪問し、本校の生徒と一緒に日本の授業や給食を体験する予定になっています。

生徒会役員選挙がありました

10月14日（金）生徒会役員選挙が行われました。今年は信任投票となりましたが立会演説の中で、生徒会長に立候補した傍土拓真さん（2年）は「全校生徒の仲を深める学校、全校生徒の意見を取り入れる学校にします」と、また副会長に立候補した唐箕颯斗さん（1年）は「困っていることがあったらすぐに相談できる学校にします」と立派に公約を述べることができました。その後に行われた投票では実際の選挙で使用されている投票箱を使って投票が行われ、本物さながらの緊張感のある選挙となりました。結果は即日開票され2人の当選が確定しました。



認知症サポーター養成講座

10月12日（水）、総合的な学習の一環として認知症サポーター養成講座を行いました。当日は紋別市地域包括支援センターから講師の先生をお招きし、認知症についての説明や身近な人が認知症になった時、どのように接したらよいかなどをクイズを交えながらわかりやすくお話ししていただきました。生徒たちは皆真剣な表情で聞いていました。



よろしくお祈いします

10月1日より、新たに着任された先生をご紹介します。中原海（なかはらかい）先生です。



保護者の皆様、初めまして。中原海と申します。今年から働き始めて、まだまだ分からないことも多い状態ではありますが、日々学んでいこうと思っています。これからどうぞよろしくお願いいたします。

11月の行事予定

1日	火	救命救急講習（3年） 学校教育指導
2日	水	教育支援アドバイザー来校 学校司書来校
3日	木	文化の日
4日	金	参観日、ICT支援員来校
7日	月	介護用品体験講座
9日	水	生徒総会 学校司書来校、移動図書館
10日	木	学力テスト
14日	月	三者面談（～17日）
16日	水	学校司書来校、移動図書館
18日	金	ICT支援員来校 特別支援委員会
21日	月	専門委員会
22日	火	職員会議
23日	水	勤労感謝の日
25日	金	校内研修
30日	水	期末テスト 学校司書来校